

## AMUA 保存資料⑥—図書、その他—

今回は、AMUA保存資料の分類(右下図)のうち「図書」および「その他」について紹介します。

「図書」資料とは図書館が取り扱う一般書籍のことですが、アーカイブズにおいてはすべての書籍を図書資料として扱うわけではありません。また、アーカイブズの図書と図書館のそれは、確固とした基準によって峻別されているのではなく、またその必要もありません。AMUAの場合、本学沿革に関する図書あるいは他大学史等は図書館ではなく、アーカイブズにおいて保存管理する方針となっています。

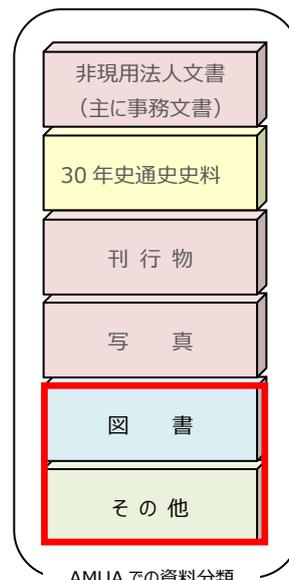


一方、「その他」資料とは、本連載No.35以降で取り上げた資料分類(「非現用法人文書」～「図書」)に収まらない資料のことをいいます。これらのモノ資料については、シール、絵はがき、ボールペン、メダル等の記念品をはじめ本学沿革にかかわる遺物その他がAMUAに保存されています。



さて、本学ではこの数年、図書館とアーカイブズの緩やかな連携を進めることが検討されています。すでに本連載No.30で述べたように、AMUAでは2011年度の業務計画としてアーカイブズ資料の検索ツールと統合的目録の導入を掲げました。

まもなく2011年度が終わろうとしている現在、本学ではアーカイブズ保存資料が医学情報センター(図書館)のOPACから検索できるようになっています。現時点ではまだ一部の資料しかOPACに登録されていませんが、次年度以降もアーカイブズ資料の登録作業が順次進められる予定です。近い将来、本学では図書・文書・モノといった形態・性質の異なる資料が統合的目録としてのOPACを通して検索できることとなります。



AMUAでの資料分類